

元気な川崎！いきいき川崎区！

市政だより

2024
春号

川崎市議会議員

林としお



令和6年第1回 市議会定例会を終えて

「令和6年第1回川崎市議会定例会」が、2月13日から開催され、3月18日に閉会となりました。みらい川崎市議会議員団では、代表質問を2月27日に行い、「組織改正について」や「能登半島地震における対応状況及び本市防災への取組と課題」などについて質問しました。また、今定例会に提出された「川崎市職員定数条例の一部を改正する条例の制定」や「令和6年度一般会計補正予算」議案など計92件について、審議の結果、全議案とも原案通り可決・同意を決定しました。市議会報告として、会派代表質問・質疑トピックス及び、私の予算審査における質問概要を報告させていただきます。

〈会派代表質問・質疑トピックス〉

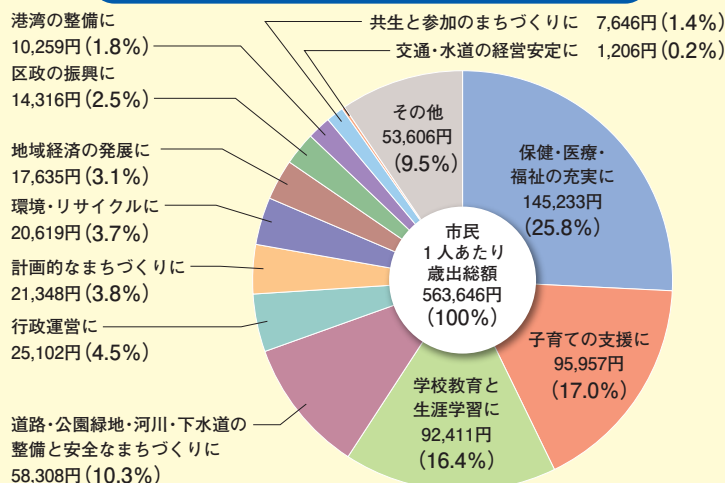
令和6年度川崎市予算案について

質問 令和6年度の当初予算は、一般会計で約8712億円、前年度と比べ0.5%、40億円の増となっています。歳入では、市税収入が3854億円、前年度比1.1%、43億円の増となっており、定額減税による個人市民税減収額を補填する地方特例交付金98億円を加えると、実質的な市税収入は約140億円の増となり、令和5年度と同様の伸びを見込んでいます。他都市と比較しても堅調な様子が伺えますが、主たる要因について伺います。

回答 令和6年度予算につきましては、コロナ禍を乗り越え、改善しつつある経済状況や、30年ぶりのとなる高水準の賃上げなどにより、個人市民税は、定額減税による大幅な減収の影響がある中でも、所得の増加で前年度並みに、法人市民税は、企業収益の増加で17億円の増となり、固定資産税につきましては、家屋の新增築等で11億円の増となったことなどから、市税全体で前年度当初予算と比較し、43億円の増収となる3,854億円と見込んだところです。

市民1人あたりの予算の使いみちは？

一般会計（8712億円）を人口で割り、1人の市民にとって予算がどんな割合で使われているかを図にしました。



※令和6年1月1日現在の推計人口による。

ふるさと納税について

質問 我が会派は返礼品の開発に当たり、令和2年予算審査特別委員会で、店頭で寄付をいただき即時発行でその場で使うことを想定した電子商品券は、近隣他都市の在住者からの寄付等も十分に期待できると検討を促してきました。財政局長は、他都市における事例も参考にしながら調査研究すると答弁していますが、その後の検討状況は。

回答 令和6年4月以降、本市へ訪れた方がその場で寄付をすることで即時に電子商品券を取得し、宿泊費等の支払いに替えることが可能となる現地決済型ふるさと納税の導入を予定している。

本庁舎1階の整備と飲食の考え方について

質問 本庁舎1階に設置されるコンビニエンスストアとカフェの営業日と営業時間、オープンに向けたスケジュールは。また、低層階や復元棟前広場、屋上等での飲食の考え方についてはどのように整理しているのか。

回答 コンビニが開庁日の午前7時30分から午後7時30分まで、カフェが年末年始を除く日の午前7時30分から午後9時までとする予定であり、いずれも5年度末の営業開始を目指して調整しているが、全国的に電線ケーブルが入手困難となっておりテナント工事に影響する可能性がある。飲食の取り扱いは復元棟前広場を含む本庁舎屋外敷地など、展望フロアを除いた市民利用空間での飲食を可能とするよう、本庁舎等庁舎管理要領を改正した。



災害時のトイレ利用について

質問 避難所運営マニュアル標準例によると、指定避難所では下水道の状況が確認できるまで3日程度トイレに水を流さない旨の記述があるが、下水管耐震化の進捗により実態と異なる部分があり、また初期対応に関する周知も不十分と感じる。マニュアルの見直しと避難所運営会議への周知等、改善すべき課題は。

回答 下水道の耐震化が進捗したことにより、発災直後から施設周辺の下水管の使用が原則可能と考えているが、接続確認や代替トイレの使用方法について、具体的な周知が必要であり、今後の避難所運営会議や関係局区と連携して取り組み、避難所運営マニュアルの見直しを進めていく。

重点支援地方交付金の使途について

質問 議案第88号の6年度一般会計補正予算は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が原資であり、主に生活者や事業者支援に焦点が当てられ、約10億円のプレミアムデジタル商品券事業費等が計上されているが、経済労働費以外の事業がない。予算編成に当たっての考え方は。

回答 限られた事業期間の中で幅広く市民や事業者へ効果が行き届く取組であるかなどの観点から、物価高騰の影響を受ける生活者や事業者への支援として。プレミアムデジタル商品券事業に加えて、経営基盤や競争力の強化に取り組む事業者を支援する事業を選定した。



質問 実施までのスケジュール及び、利用期間の考え方は。また、今回は、市内在勤者を対象外とした理由は。

回答 4月中旬までに委託事業者を選定後、契約を締結し、6月上旬から商品券の申込みを開始して、7月上旬から利用を開始できるよう、準備を進めていきます。利用期間の考え方は、12月下旬までの予定としています。市内在勤者を対象としなかった理由は、市民の消費の下支えを図るため、市内在住者としたものです。

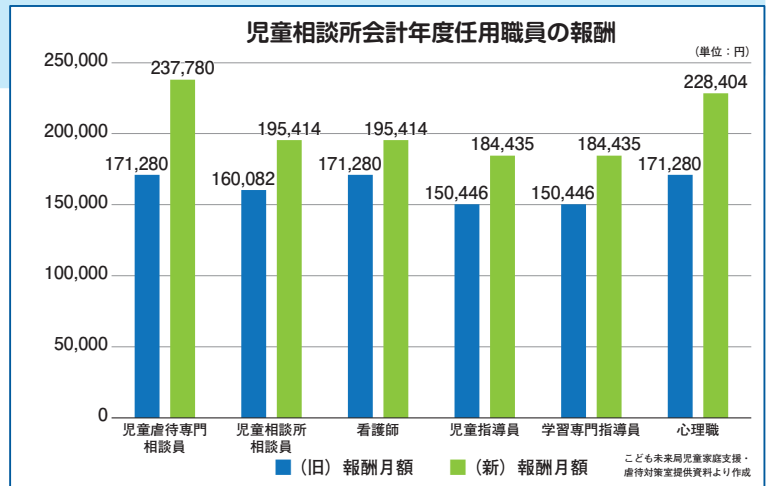
〈予算審査特別委員会トピックス〉

児童相談所における会計年度任用職員の報酬見直しについて



質問 昨年の予算審査特別委員会にて、会計年度任用職員の処遇面について、横浜市との比較をし、早急に報酬の見直しに着手すべきとの指摘をしてきました。答弁では「報酬等の見直しを検討していく」とのことでした。報酬改善に向けた取組状況は。

回答（こども未来局長） 安定した人材確保を進めていくため、職務の内容や責任、知識、技術等に応じた報酬の設定が必要と認識していますので、児童相談所業務の専門性を踏まえ、あらためて業務内容を精査するとともに、近隣他都市の状況も確認しながら、児童虐待相談専門相談員や児童相談所相談員等について、報酬額の見直しを実施しました。今後も、関係局と連携し、適切な処遇を図っていきます。



プラスチック資源循環と一括回収の取組について

質問 令和6年4月から、プラスチック資源一括回収を川崎区で先行実施し、令和7年度に幸区・中原区、令和8年度からは、回収した全てのプラスチックを市内でリサイクルする「100%プラリサイクル都市」を目指した取組を、全市展開するとしています。

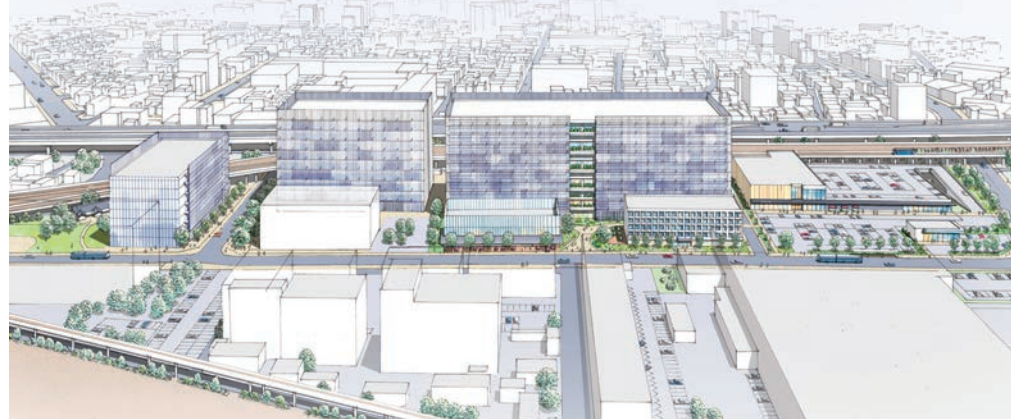
令和6年度はプラスチック資源収集運搬事業費等で約10億5千万円を予算計上していますが、具体的な取組と増額となる事業費の内容は。

回答（環境局長） この4月からプラスチック製品を含めたプラスチック資源を一括して回収する取組を川崎区で先行して実施します。また、今後の地域拡大に向け、川崎区での実施状況の検証を進め、併せて令和7年度から開始する幸区、中原区への市民向けの広報を行います。なお、事業費は、プラスチック資源の一括回収の実施に伴い、収集運搬委託費、浮島処理センター資源化処理施設の中間処理委託費及び日本容器包装リサイクル協会の再商品化委託費のほか、広報チラシの各戸配布等、広報に要する費用が増額となります。

南渡田地区の拠点整備について

質問 令和6年度予算では、臨海部新産業拠点の形成として、1億5100万円余が計上されています。具体的な取組は。また、北地区北側については、令和6年度に整備着手ですが、着手に向けた今後の具体的な取組内容は。

現在検討中のイメージ図



※記載の内容は、今後の行政協議や詳細検討により変更となる場合があります。

回答（臨海部国際戦略本部長）

南渡田地区は、先行する北地区北側約5.7ヘクタールから段階的に整備を進めるとして、令和6年度は、基盤整備に伴う道路設計や管理者協議を実施し、民間開発事業に着手するとともに、新産業拠点形成に向けた企業誘致活動や機能導入に関する検討を進めていきます。また、先行する地区以外についても、具体的な整備ステップ、整備手法等の検討や、南渡田地区の南北を結ぶアクセス軸等の整備に資する操車場地区の基礎調査を実施し、事業推進に向けた取組を進めていきます。

密集市街地整備促進事業補助金について

質問

密集住宅市街地整備促進事業補助金については、大規模地震時の火災による延焼被害の低減に向けた老朽建築物の除却や耐火性能強化等への助成の拡充として、約1億1000万円が計上されています。拡充に至った経緯と具体的な取組は。

回答（まちづくり局長）

具体的取組については、これまでいただいている制度へのお問合せや実績等を踏まえ、例年を大きく上回る120件分、1億988万4千円の予算とし、前年度に比べ1.7倍程度に拡充したところです。今後も、引き続き密集市街地の不燃化の推進に取組んでいきます。

〈川崎区トピックス〉



富士見公園（川崎市川崎区）については、令和5（2023）年4月から再編整備工事を進めており、この度、令和6（2024）年4月1日から、新たに北側エリアのテニスコート、相撲場、クラブハウス等の施設の供用を開始しますので、お知らせします。

今後のスケジュール

令和6（2024）年10月
南側エリア（パークセンター、芝生広場等）の
供用開始

※全国都市緑化かわさきフェア開催

秋 2024（令和6年）
10.19（土）▶ 11.17（日）
春 2025（令和7年）
3.22（土）▶ 4.13（日）



林としお
事務所のご案内

連絡先：〒210-0835 川崎区追分町6-2 エステート森101
TEL. 044-223-6625 / FAX. 044-223-6635

電話連絡は平日の10時～17時

留守の際は、留守番電話にご伝言をお願いします。

<http://www.hayashitoshio.com>

LINE
公式アカウント



プロフィール

- 昭和39年1月28日生まれ
- 1982年 JFE（旧日本鋼管）京浜製鉄所入社
- 2014年 JFEスチール東日本製鉄所（京浜地区）総務部
- 2023年 川崎市議会議員3期目当選
- 【常任委員会】
- 2024年度 環境委員会 委員長
- ◇みらい市議会議員団 副団長
- ◇川崎市バレーボール協会副会長

